

第2回 第4期加西市教育振興基本計画審議会 要点のみ

R7.8.8 開催

I. 主な議論

- ・ 中高連携の表現：「推進」という強い表現は、学校統合業務で多忙な現場の負担が重いため、「模索する」「研究する」など、表面を緩める方向で調整
- ・ リカレント教育：市として職業訓練的な実施は困難なため、「学びなおし」や「生きがい」の文脈に修正
- ・ 評価手法の見直し：計画の「進捗状況の点検」ではなく、毎年の「重点目標」と連動させた柔軟な評価（実施状況の評価）に見直すことを確認
- ・ 施設表現：新校舎に対する「夢のある校舎」という主観的な表現は避け、「機能的で魅力ある」などへ変更を検討